

## 2018年5月度（第359回）ライフサイエンス分科会

開催日時：2018年5月17日（木）14:00～17:00

開催場所：東邦大学 医学メディアセンター本館（東京都大田区大森西 5-21-16）

参加人数：7名

内容：東邦大学 医学メディアセンター本館及び「からだのとしよしつ」の見学

記入者：あすか製薬(株) 佐々木 享子

東邦大学には図書館業務を司る部署として、医学メディアセンターと習志野メディアセンターの2つのメディアセンターがある。医学メディアセンターは大森キャンパスにある医学メディアセンター本館と、大橋病院図書室、佐倉病院図書室、看護学部図書室から構成され、各館はサービスを連携しており、全ての教職員と学生が全てのメディアセンターを利用できるほか、資料の予約・取寄せにも対応している。

今回は38年ぶりの大改修を終え、今年の3月1日にM1階にてリニューアルオープンした医学メディアセンター本館と、大森病院内にある「からだのとしよしつ」を見学した。

### 医学メディアセンター本館

医学専門の情報を紙と電子の媒体で取り揃え、学生や教職員の診療と研究を支援している。新しい医学メディアセンターは、M1階ワンフロアで構成されていることが特徴で、閲覧席と図書・雑誌が同じフロアになったことで、資料の探索・閲覧の移動がスムーズになった。またカウンターを拡張して利用受付窓口を増設し、司書が常駐して利用者の学習・研究・診療を支援しており、様々なデータベースや電子ツールを効果的に使いこなせるように、利用者の要望に応じたオーダーメイド講習会の開催も行っている。

図書は学生が学習に使う教科書から、医療従事者向けの専門書、診療ガイドラインなど網羅的に取り揃えられており、国内でも有数の「診療ガイドラインが充実した図書館」として、幅広く認知されている。

### 「からだのとしよしつ」

インフォームド・コンセントを推進するため、患者や家族に質の高い医学情報を提供することを目的として、2005年に設立された患者図書室であるが、地域住民など誰でも利用できる。医学情報をただ提供するだけでなく、不安を少しでも解消できるよう癒しの空間づくりにも努められており、給茶機が設置され、無料のドリンクサービスを行っている。

資料は患者・一般市民向けに書かれた医学専門書だけでなく、専門書や診療ガイドラインも揃っている。

丁寧案内して頂いた医学メディアセンターの児玉様と岡田様に感謝を述べたい。